

LSA（学習支援員）養成講座 2017

ライフステージによる関わり

- ・就学前（幼稚園・保育園での対応）
- ・就職・自立に向けて（学齢期から家庭でできること・就職してから大切なこと）



通常の学級では、さまざまな個性をもった子どもたちが、同じ空間でともに学びあっています。発達凸凹のある児童生徒は、日々目に見えない壁にぶつかっていますが、周辺の適切なサポートにより自分で学んでいく力を身に付けることができます。学習支援員（LSA）は、学校の教室で担任の先生と協力して、このような子どもたちの学習を支援します。

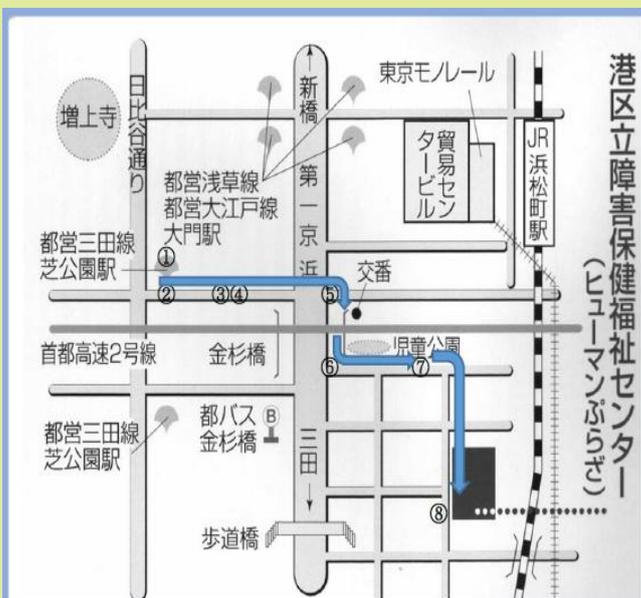
どなたでも参加できます。

9月18日（月・祝）

9:50～16:00（9:30開場）

会場：港区ヒューマンプラザ

各部 1コマ 2,500円



都営浅草線・大江戸線「大門駅」徒歩7分
 都営三田線「芝公園駅」徒歩10分
 JR線・東京モノレール「浜松町駅」徒歩10分

【お申込み】NPO EDGE ホームページ

【LSA（学習支援員）養成講座受講】お申し込みフォーム

HP 検索・・・ EDGE LSA 申し込み

主催 NPO EDGE・NPO 星槎教育研究所
 協力 星槎大学エクステンションセンター

第1部 9:50～11:20
 ●就学前
 ～幼稚園・保育園における対応

東京家政大学 子ども支援学科
 守 巧（録画）



幼稚園教諭として特別支援教育を10数年間実施後、大学において保育内（人間関係・環境）、保育相談支援実習などを担当。世界文化社 ワンダブック絵本編集委員
 研究分野・課題は、「乳幼児の発達支援」「巡回相談」「気になる子どもの保育的实施研究」 特別な配慮を要する子どもの実態調査も実施している。

第2部 11:30～13:00
 ●就職・自立に向けて
 ～子どものときから親ができること

NPO 法人 Wing PRO 理事長
 新堀和子



1988年にLD親の会「けやき」を、東京学芸大学上野一彦研究室内に立ち上げ、全国親の会設立準備にかかわる。2003～10年「けやき」副会長・就労部会代表となり、親子参加の「社会人講座」を開始。親が主体となって専門家と協議しながら企画運営する「キャリア教育講座 Wing」代表。2014年 NPO 法人 Wing PRO 設立し理事長就任。発達障害者雇用支援連絡協議会 委員（2012年～現在）東京都発達障害者支援体制整備推進委員会委員（2007年～2011年）など社会的活動も多岐にわたる。

第3部 13:50～15:50
 ●就職してから大切なこと
 学齢期から身につけておきたいこと

株式会社 Kaien 代表取締役
 鈴木慶太



2000年、東京大学経済学部卒。NHK アナウンサーとして報道・制作を担当。2007年からKellogg(ノースウェスタン大学ケロッグ経営大学院)留学、MBA取得。渡米中、長男の診断を機に発達障害の能力を活かしたビジネスモデルを研究。帰国後、株式会社 Kaien を創業、発達障害の方の強み・特性を活かした就職支援を行っている。大学生向けのプログラムや児童生徒向けの支援も行っている。現在同代表取締役。